

②事業戦略を支える取り組み

Ⅱ.サステナブルシッピング戦略



事業環境の変化

- コロナ禍により船員の交 代難が発生し、長期乗船 など労働環境が悪化
- 「ビジネスと人権」意識 の高まりとともに、船員 のWell-being向上などが 求められる
- 陸から海へのモーダルシ フトが進む内航海運業界 でも船員不足は深刻

人権DDの対象範囲の拡大

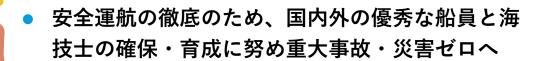
船員のWell-beingの最大化

エンゲージメントの向上

船員の判断力、創造力を最大限 に発揮できる職場環境を実現

優秀な船員を確保し、 競争力の源泉とする

安全運航の高度化・環境対応の推進



新燃料船への配乗・液体貨物輸送への展開など成 長戦略を支える有資格船員の育成



新卒採用の継続 採用先の多様化

船員の教育・訓練 システム強化

育成プランの充実、明確化 システム連携の高度化

船舶管理機能強化

監督育成の強化 IT/DXの積極的な導入

2050年カーボンニュートラル の実現

2030年GHG総排出量削減目標達成 に向けた環境ロードマップの実行 次世代燃料の導入検討

運航効率追求

省エネ装置導入 超減速の深度化

